

郵政研究所通信

1 学会・大学・講演会等での発表

- 「前島密と郵便創業」(附属資料館ホール11月 1 日)
- 「欧米における郵便事業動向 郵便と配達の経済学に関する会議から 」
(中国郵政研修所11月 5 日)
- 「都道府県・郵便局レベルでみた郵便事業の生産性・効率性に関する調査研究」
(九州郵政研修所11月 6 日)
- 「都道府県別契約数でみた簡易保険の特性」(関東郵政局11月13日)
- 「家計の消費パターンと地域特性に関する調査研究報告書」(近畿郵政研修所11月15日)
- 「郵便の顧客満足度に関する調査研究」(中央郵政研修所11月18日)
- 「前島密・創業の精神」(附属資料館ホール11月26日)
- 「企業の経営指標に関する調査研究」(信越郵政局12月 2 日)
- 「送金決済サービスの現状と利用者の意識」(中央郵政研修所12月 4 日)
- 「前島密・創業の精神」(信越郵政局12月13日)

2 報告書等の発行

- 「IPTPトピックス」(適宜)
- 「日本経済中期見通しに関する調査研究報告書」
- 「流通過程における取引関係と情報システム化に関する調査研究報告書」

3 広報活動

- (1) P sat放映
 - 「デジタルパーク郵政館」(毎週木曜日放映)
- (2) 新聞・雑誌・学会誌等への掲載
 - 「IR (投資家向け広報)」(かんぼ資金11月号)
 - 「7月の地域経済総合指標の動き」(かんぼ資金11月号)
 - 「地域別経済指標について」(保険展望11月号)
 - 「公的機関におけるウェブサイトユーザビリティに関する調査研究 (概要)」
(情報通信ジャーナル11月号)
 - 「郵便局における情報キオスク端末の活用について」(通信文化新報11月25日)
 - 「携帯電話のリサイクル促進を」(日経ネット時評11月 7 日)
 - 「未年の年賀状」(郵政11月号)
 - 「記念絵はがきの100歳」(逓信協会雑誌11月号)
 - 「Productivity Analysis of Postal Services」(Crew, Kleindorfer編著『Postal Delivery Service』)
 - 「鉱工業生産指数」(かんぼ資金12月号)

- 「8月の地域経済総合指標の動き」(かんぽ資金12月号)
- 「日本経済中期見通しについて」(保険展望12月号)
- 「インターネット常時接続時代の情報セキュリティー」(情報通信ジャーナル12月号)
- 「未年の年賀切手になった郷土玩具」(郵政12月号)

4 ていぱーくの特別展

- ・心尽くしの年賀状展 12月6日(金)~1月5日(日)
 手作りの年賀状のあたたかさと良さを伝え、年賀状を作成するときのアイデアの一助となるよう、
 株小学館発行の雑誌「サライ」が公募し紙面掲載した読者からの年賀状と、当館所蔵のおもしろい
 年賀状を展示します。
- ・五味太郎 絵本原画展~くるくる手紙でCommunication~ 1月10日(金)~2月9日(日)
 夢と希望にあふれた楽しい作品でわれわれを楽しませてくれる日本を代表する絵本作家、五味太郎
 氏の通信手段(Communication)を題材とした絵本、切手原画作品を中心とした特別展を開催しま
 す。
- ・日本の赤い丸型ポスト写真展 1月10日(金)~2月9日(日)
 写真家・吉野春朗氏の「街角の丸ポスト便り・北海道から九州まで」では、ふるさと紀行の旅情あ
 ふれる作品の展示。また丸型ポスト愛好家・庄司巧氏の「懐かしさと温かさを」では、時代の変遷
 に注目しながら明治から平成にかけてのいろいろな姿の愛情あふれる作品を展示します。

5 その他

- ・「第2回科学館が送る世界の切手展」長崎市科学館 11月30日(土)~1月7日(火)

Opinion 読者の声

本号に掲載した論文等について、皆様からのご意見をお寄せください。本誌の中で随時取り上げていきます。あて先は下記のとおりです。所属先及び氏名を明記の上、お送り願います。

なお、郵政研究所では大学・研究機関等のホームページと積極的にリンクを設定していきたいと考えております。リンクをお考えの方は下記までE-mailにてお知らせ下さい。

【御意見等の宛て先】

〒106 8798 東京都港区麻布台1 6 19 総務省郵政研究所 研究交流課

TEL : 03 3224 7310 FAX : 03 3224 7382

URL <http://www.iptp.go.jp/>

E-mail : www-admin@iptp.go.jp

編集後記

新年明けましておめでとうございます。本年も「郵政研究所月報」をよろしく願いいたします。

新しいカレンダーが部屋を飾り、清々しい新鮮な気持ちとなる正月は、「今年こそは」と新たな希望や目標を立てる良い機会です。先日、タイトルに引きつけられ読んだ本があります。首まわりに1枚の布（ネクタイ）を結ぶ方法は、数学の理論上85通りあるということです。仕事柄、ネクタイを結ぶ機会が多いのですが、何通りあるかということは普段考えたことがありません。誰しものが、通り過ぎてしまうような事象を探求した本でした。何気なく通り過ぎてしまう物事を改めて感じる良いきっかけとなりました。新しい年、きっと新たな発見があるような気がします。

送付先住所の変更等ございましたら、お手数ですがご連絡お願いいたします。Eメールアドレス、FAX番号は次のとおりです。

E-mail www-admin@iptp.go.jp FAX 03 3224 7382

郵政研究所では、研究の成果を随時インターネットで公開しています。どうぞご覧下さい。

郵政研究所ホームページアドレスはこちら <http://www.iptp.go.jp/>

(紺野)